Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/07/31

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.24	-0.22
JPY/THB	0.2426	-0.0045
USD/JPY	141.16	1.68
EUR/THB	37.78	-0.06
EUR/USD	1.1016	0.0037
USD/CNH	7.153	-0.018
SGD/THB	25.69	-0.19
AUD/THB	22.76	-0.37
USD/INR	82.26	0.32
USD Index	101.62	-0.15

Bond

4.90 4.50

4.10 3.70

3.30

2.90

2.50

2.10 1.70

1.30

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.386	0.000
10Y (THB)	2.583	0.000
5Y (USD)	4.177	-0.061
10Y (USD)	3.951	-0.048

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,960.4	14.7
WTI (Oil)	80.58	0.49
Copper	8,662.5	93.5

Stock

4.00

3.60

3.20

2.80

2.00 27/07/2023 27/03/2023

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,543.27	0.00
NIKKEI (JP)	32,759.23	-131.93
DOW (US)	35,459.29	176.57
S&P500 (US)	4,582.23	44.82
SHCOMP (CN	3,275.93	59.26
DAX(GER)	16,469.75	63.72

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,363	0.0
Bond net flow	3,878	0.0



27/07/2023

36.00 35.50 35.00 34.50 34.00 33.50

33.00 27/03/2023

0.2640

0.2490

0.2390

MIZUHO

27/04/2023

27/04/2023

USD/THB

27/05/2023

JPY/THB

27/05/2023

27/06/2023

27/06/2023

27/07/2023

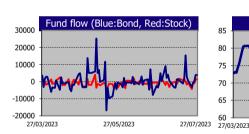
4600

4400

4200

4000

3800





27/05/2023



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

27日のドルバーツは小幅に上昇。タイの連休を前に朝方からドル安に動き、日中は34バーツちょうど付近で小動き。海外時間、良好な米経済指標を確認した米金利上昇によって34バーツ台半ばまで急上昇し、34.47レベルで引けた。28日は34バーツ台半ばで取引を開始。アジア時間は下に往って来いの展開でタイ時間の夕刻に同日高値をつけた。その後は週末を前に調整と思われるバーツ買い戻しを受けて34.24と前日比バーツ高で越週。

●ドル円その他

27日のドル円は下落。140円台半ばで取引を開始し、米金利低下と共に139円台半ばまで下落したが、日銀会合前日だったため、徐々に140円台に戻した。海外時間では米2QのGDPおよび米6月耐久財受注が予想を上回ると141円台前半まで上昇。NY時間終盤には日銀がYCCの修正について議論とのヘッドラインが入ったことで円が買われ、139円台前半まで急落。その後139円台半ばまで戻して引けた。28日は日銀会合の結果発表を前に139円台半ばで小動き。その後日銀会合にて政策据え置きと報じられると141円台前半まで急騰するも、10年債利回りの運用軟化との追加ヘッドラインに138円台前半まで急落とボラタイルな動き。その後の海外時間では米金利上昇がサポートとなってドル買いが続いたため、結局141.16レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eve

タイが祝日で休場となった28日、日銀は金融政策決定会合を開き、イールドカーブコントロールに関する運用柔軟化を決定しました。これによって10年国債の上限金利は1.00%まで拡大しています。日銀の会合直後はドル円が上下に大きな動きを示し、その余韻も暫く残って上下1円程度の大きな動きが続きました。ただし、結局は円金利高に連れ高となった米金利の影響でドル円は日銀会合前よりも円安で引けています。日銀を含めて日米欧中銀のイベントを通過し、瞬間的に振れ幅が大きくなるタイミングはありましたが、足許のドルバーツは34バーツ台前半を中心に動いており、一時的な落ち着きどころを見つけたかの様です。しかし、今週は明日のタイ祝日明けにタイ中銀MPCが予定されており、3日にはタイ前進党ピター党首の首相指名投票における2度目の立候補が国会で否決された問題についてオンブズマン事務所の異議申し立てを受理するかどうかの判断が下されます。タイの金融政策、政治イベントを控えて足許は嵐の前の静けさにある可能性もあるため、今週もヘッドラインに神経質な展開となりそうです。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.